

開催日時・場所

- 1 日時 平成 29 年 12 月 26 日 (火) 午後 3 時 ~ 午後 4 時 20 分
- 2 場所 志摩市役所本庁舎 4 階 403 会議室

参加者

別紙「平成 29 年度第 1 回志摩市地域公共交通会議 陸上交通幹事会 出欠表」のとおり

委員 18 名中 12 人の参加があった。

議事概要

- 1 あいさつ (副市長)
- 2 各委員を紹介
 - ・ 事務局から各委員の紹介をした。
 - ・ 規約に基づき、議長は会長 (副市長) が行う。
- 3 議事
 - (1) 磯部地域予約運行型バスの運行について (資料 1-1 ~ 8)
 - ア 事務局から説明
 - (ア) ハッスル号の平成 28 年度、平成 29 年度 11 月分まで利用状況
 - (イ) 平成 29 年度ハッスル号協議会での協議内容
 - ・ ハッスル号の継続の要請
 - ・ 町内のスーパーがなくなったことによる状況の変化があったので、町内全部の区長を入れて運行内容について協議を行いたいとの要請
 - ・ プラント志摩店に停留場所を追加することの要請
 - (ウ) 12 月運行から「プラント志摩店」を追加
 - (エ) 平成 30 年度の運行
 - 「ハッスル号」の運行については、「平成 28 年度の実績が運行基準未達成の場合、平成 29 年度末をもって運行を廃止する。」の文言を削除し、「地域公共交通網形成計画の策定を予定しており、そこで市全体の交通網をふまえて、今後の運行形態について検討を行う。」に変更したい。
 - イ 委員から意見
 - (ア) A 委員からの意見
 - ・ プラントへの運行について、全体的には結構であるが、より利用しやすくなるように考えていただきたい。
 - ・ 具体的には、プラントで買い物をした後、折返し運転を検討いただきたい。

- ・ 買い物時間は 30 分位が適当でないか。
 - ・ 停留場所を拡大していただきたい。また、循環型の運行にできないか。
- 事務局から
- ・ 現行の時刻表では、買い物の時間を 1 時間確保している。1 時間が適当な時間でないかと考えているが、不都合があれば、今後検討する。
 - ・ 停留場所の拡大については、今すぐに対応はできないが、磯部町の区長に集まって意見をいただくなど、検討をしたい。

(1) D 委員からの意見

- ・ 資料の数値の算出方法について教えてほしい。資料から読み取ることができない。

乗車と降車の関係について、 稼働率、 収支率
1 便あたりの利用人数、

- ・ 先ほどの委員の循環型の提案を聞いて、うみルートの人がプラントへ行きたいということもあるであろうし、やまルートの人がいオンへ行きたいということもあると思うので、選択できるように循環型もよいのではないかと思った。

議長

- ・ 算出方法については、他の委員の皆様がよろしければ、会議後説明することとさせていただきたいが、よろしいか。
(異議なし、と声があった。)

ウ 審議結果

- ・ 議題(1)については、委員から承認を得た。

(2) 志島循環バスの運行について(資料 2-1~6)

ア 事務局から説明

(ア) 平成 29 年度の志島循環バスの利用状況の説明

(イ) 平成 30 年度の運行方法について

- ・ 利用者の減少が続いており、厳しい状況であるが、沿線に立地する地域にとって、欠かせない交通手段となっていることから、ただちに見直しは行わず、平成 30 年度については現状通りの運行としたい。

イ 委員から意見

(ア) A 委員からの意見

- ・ 循環線に乗った際、鵜方駅に近いあたりの利用はあるが、志島、国府で利用者が少なかった。
- ・ 来年度、学校が統合されて、新しい学校ができるので、利用が増えることを期待したい。
- ・ 志摩病院からプラントへ行けると便利であるので、検討いただきたい。

議長

- ・ ハッスル号の時と同じであるが、すぐには対応できないので、意見として伺います。

(1) D 委員からの意見

- ・ 御座線・安乗線等についても 1 人あたりに係る金額を教えてください。

議長

- ・ こちらも会議後の宿題という形で後日回答でよろしいか。

ウ 審議結果

- ・ 議題(2)については、委員から承認を得た。

(3) 電動バス

ア 事務局から説明(資料3)

- ・ 資料に基づいて、実施日程と概要を説明

イ 委員から意見

(ア)C 委員からの意見

- ・ 予算は総額いくらか。車両は購入したのか、レンタルか。
- ・ 運行は、直営か、運行を委託するのか。
- ・ 今後はどうするのか。

事務局

- ・ 車両はレンタカー。レンタル代は 1 カ月間で約 120 万円。その中に保険も含まれている。
- ・ 運行は直営で、運転手は臨時職員を雇う。約 30 万円。
- ・ 今後については、試験運行であるので、今後の購入は検討していない。

(1) C 委員からの意見

- ・ 現在、自治会でも事前登録の受付を行っているが、住民の期待は高まっているように感じる。
- ・ 電動バスの案内には、試験運転であり 2 月末で終わる、と書いてある。しかし、おそらく多く住民は 2 か月で終わると思っていないと思う。これが 2 か月で終わるとなると、住民感情は複雑であると思うので、そのことについて検討もいただきたい。
- ・ 自治会としては、引き続き継続してほしいと思う。

議長

- ・ 本日の記者会見で、電動バスについて記者発表をした。記者から、今後について、継続するのかなどかの質問があり、市長は、今回は実証実験であるので、その成果を見て考えていきたい、と発言をしていた。
- ・ 先程の意見は、この会で出た意見として市長へ伝える。

(ウ) E 委員からの意見

- ・ 今回の実験の目的は、特定地域内のコミュニティーバスのデータ取りということで良いのか。
- ・ 車両を 2 車種使うのも、違う車種を走らせることでのデータ取りということでよいか。

議長

- ・ その予定である。なんらかのアンケートを取る予定である。

F 委員

- ・ 運賃を取らないということであるので、旅客輸送にあたらなと思うが、安全性についてのデータも取っていただきたい。例えば、他の通過交通への影響はないか、後続車両への影響がでないか、乗降時の安全性についてなど。
- ・ 一般論で話をすると、車両はバス扱いとならないため、時間調整のためバス停での停車は長時間になると駐車違反になるなど可能性がある。バス停については、確認を取っていただいた方がよいと思う。

(I) C 委員からの意見

- ・ バスの停留所については、市と自治会と地権者で調整をしており、地権者の許可を得ている。
- ・ 他の車両にも迷惑にならない様な場所を一緒に考えた。

(オ) F 委員からの意見

- ・ 有料であっても、無料であっても、人を乗せることには変わらないのでバス停と同じように考えるべきだと思うので、バス停付近は道路管理上と交通保安上について、関係法令に抵触をしないかしっかりと確認をいただきたい。
- ・ また、せっかく実証実験ということで、今後他にも展開を考えているとのことであるので、やった成果をきちんと課題等把握していただき、やっただけで終わらないようお願いしたい。

議長

- ・ 事務局は、安全性や法令なども、運行開始までに再度確認をしてください。
- ・ 事務局は、アンケートや情報などをしっかり把握し、課題等を検討していただきたい。その結果について、しっかりと委員へ返すようお願いしたい。

(カ) G 委員からの意見

- ・ 実証実験であるのであれば、8 時台の診療所方面から海ほおずきまでの回送も乗降させた方が、データを取りとしてよいのではないか。データ取りについて、無駄のないような運行をお願いしたい。

(キ) C 委員からの意見

- ・ アンケート項目として、「有料でも乗るか。」を訪ねてほしい。

(ク) C 委員からの意見

- ・ 継続を望むという声があったら、どうなるのか。

議長

- ・ 先程と同じであるが、市長には、交通会議でこのような意見があった、と伝える。

(ケ) F 委員からの意見

- ・ 無償であれば、二種免許は必要がないが、保安上について再度意見を伝えたい。

議長

- ・ 事務局については、次のことを願います。
乗車アンケートをとっていただき、データをしっかりと把握していただきたい。
再度、安全上や法令について、確認をとっていただきたい。

(4) その他

ア 三重県交通政策課から報告

- ・ 志摩市内を運行する国庫補助が入る路線の状況について

イ その他 C 委員から意見

- ・ 委員からの意見
利用がないから無くすというようなことではなく、利用者の声を聴くようにお願いをしたい。試乗会や利用者への聞き取りなどの取組みもお願いしたい。

ウ 事務局から

- ・ 地域公共交通網形成計画の策定に向けて取組をしている。委員の皆様には今後、協力を依頼することになるので、その時は、よろしく願いしたい。
- ・ 1月6日に電動バスの試乗会を行う予定である。